



人権啓発 DVD 上映会～みらいへ～

テーマ:インターネットによる人権侵害
作 品:「**声を聞かせて**」(アニメ 40分)
日 時:11月18日(水)
午後3時半～
場 所:1階 交流サロン
(人数により場所が変更になる場合があります)

念願の携帯を買ってもらった優衣。だが優衣の友達の夏希が学校の裏サイトに書き込まれ、援護した優衣に悪意の矛先が向けられた。担任の青島、両親と夏希は優衣のために動き出す。ネット社会における人権問題の根底にあるものは何か、感動的なアニメーションで描き出す。



私たちは、「音のない世界」を一体どこまで想像できているのでしょうか？
耳の聞こえない・聞こえにくい方々は、人知れず不安や困りごとを抱えながら生活を送っています。ですが、彼らは障がいを持っていることが周囲から分かりにくい。困っていても周囲にはなかなか伝わりません。この作品では、1人の難聴の方を中心に取材しました。彼らは、一体どんな場面で困っているのか？どんな配慮が求められているのか？

テーマ:障害のある人の人権
作 品:「**しりたいあなたのこと3 ～聞こえない人の生活・気持ち**」
(21分)
日 時:11月20日(金)
① 午前10時～
② 午後1時～
③ 午後4時～
場 所:1階 視聴覚室



読書の秋ですね。大災害と心のケアに関する本を紹介します。

この他にも、総合センターでは様々な本があります。1人2冊2週間まで貸し出しできます。

「心の傷を癒やすということ」 安克昌著 作品社

阪神・淡路大震災から25年——。

大震災で、人の心はいかに傷ついているのか？

そして、復興によって癒すことはできるか？

PTSD(心的外傷後ストレス障害)に苦しむ被災者の「心の叫び」と、自らも被災しながら取り組みつづけた精神科医によって、阪神大震災の被災地から届けられた感動の“心のカルテ”



11月20日は世界子どもの日

世界子どもの日(World Children's Day)は、子どもの権利を守り、子どもの福祉を促進することを目的とした国際的な記念日です。11月20日は、1959年に「児童に関する権利の宣言」、1989年に子どもの基本的人権を国際的に保障する「子どもの権利条約」が国連総会にて採択された日です。

子どもの権利条約は、世界の多くの子どもが、今日なお、飢え、貧困等の困難な状況に置かれている状況をかんがみ、世界的な観点から子どもの人権の尊重、保護の促進を目指したものです。

世界子どもの日を子どもの「生きる権利」「育つ権利」「守られる権利」「参加する権利」について、考えるきっかけにしてみたいかがででしょうか。